

資料一

第1号議案

平成18年度事業報告並びに収支決算報告、監査報告に関する件(案)

平成18年度事業実施報告書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

I 事業の概要

1 教育に関する機関誌等の発行

(執筆者等 敬称略)

(1) 「茨城教育」の発行

・編集の基本方針

公平・公正さを堅持しつつ、広く県民の教育世論を掲載し、現下の教育の改善充実に資する。

・編集委員会

執筆者の推薦、編集内容についての審議

・発行回数 年度内3回

・購読者を対象としたアンケート調査を実施し、一層の誌面の改善に資する。

① 第821号(6月20日発行, 6900部)

◎特集主題 「改めて問う——学力を支える前提」

——のぞましい学習環境をはぐくむ——

・私の好きなことば

「至誠一貫」

茨城県教育委員会教育長 稲葉 節生

・巻頭言

「教育効果は協働関係に支えられる」

茨城県教育会会長 清水 千壽

・論説

「改めて問う——学力を支える前提」

——学習習慣・人間関係・食習慣の視点から—— 茨城大学教授 生越 達

・研究実践レポート

「自分の思いを豊かに表現する児童の育成」

——話すこと・聞くことの指導を通して——

結城郡八千代町立川西小学校教諭 市村 利子

「自ら社会にはたらきかける主体に育つことを願って」

——社会科学習で育つ学習の土台とは——

水戸市立第一中学校教諭 鈴木 稔

「体育科における学習習慣の育成」

——学び合う集団づくりを通して——

日立市立助川中学校教諭 飯島 博昭

・教育談話室から『子どもの声』

「小さな一歩を明日に繋いで」

幼稚園教諭

「A子から学んだこと」

中学校教諭

「不登校児童生徒が学校復帰するための支援の在り方」

——適応指導教室での実践を通して——

R市適応指導教室相談員

- ・ ひろば
「子供たちを通して小児科外来で感じたこと」
水戸赤十字病院小児科部長・乳児院長 永田 道子
- 「学ぶ力を支えるもの」
茨城県PTA連絡協議会女性ネットワーク委員会委員長 鈴木 慶子
- 「目の輝きを失わせぬために」
高萩市人権擁護委員 石井 和枝
- 「『先生教えて』と言ってくれるまで」
稲敷郡美浦村教育委員会教育相談センター 佐藤 康江
- ・ 随想
「幼児に学ぶ教師の役割」
茨城町立沼前小学校教頭 寺門 南
- 「社教主事としての3年間を過ごして」
笠間市立笠間中学校教諭 小南 英次
- 「地球に生きる」
常陸太田市立久米小学校教諭 和田 秀彦
- 「『聞く力』の育成と教師の力」
潮来市立津知小学校教諭 栗原 秀雄
- 「地球のみなさまに支えられて」
石岡市立南小学校PTA会長 高野 修一
- 「馬が教えてくれるもの」
茨城県立真壁高等学校実習助手 野澤 一実
- 「『食育』ブームの中で」
茨城県立那珂湊第一高等学校教諭 鈴木麻里子
- ・ 後輩に託す応援歌
「授業を見直し 確かな学力の定着を願う」
水戸市・賛助会員 長島 静雄
- 「求めず 願いそしてたくす」
常陸太田市・賛助会員 白石 克彦
- 「出会いを大切に」
鹿嶋市・賛助会員 綿引 徳治
- 「年齢にふさわしい顔と責任」
石岡市・賛助会員 田村 匡
- 「一人一人に心で接し 信頼関係で教育を」
結城市・賛助会員 木村 裕
- 「身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあれ」
日立市・賛助会員 松崎 武久
- ・ わがPTA活動紹介
「五中PTAは地域とともに」
水戸市立第五中学校PTA
- 「学校を全面的に支援するPTA活動」
北茨城市立華川中学校PTA
- ・ サークル紹介
「八十年ぶりに復活 真壁の人形浄瑠璃」
真壁・白井座 柳田 隆
- ・ 文化施設めぐり
「茨城大学五浦美術文化研究所」
- ・ 俗談平語
「手習い」
特別編集委員 軍司 邦夫
- ・ 茨城県教育会だより
「平成18年度社団法人茨城県教育会の役員等のお知らせ」

② 第822号（10月20日発行、6900部）

◎ 特集主題 「改めて問う ― 学力を支える前提」

―― 安定した人間関係を育てる ――

- ・ 私の好きな言葉
「一時間では何もできないという人は、一年あっても何もできない。」
作曲家 池辺晋一郎
- ・ 巻頭言
「少子化・情報化社会に於ける教育の課題」
本会副会長 黒須 文雄

- ・ 提 言
 - 「子どもの育ちと教師の笑顔のある授業展開」 本会理事 飯島 郁郎
 - 「今こそ学校になくてはならないもの」 本会理事 佐藤 哲夫
- ・ 研究実践レポート
 - 「温かい人間関係を育てるコミュニケーション能力の育成」
 - 心と心のふれあいの中で—— 取手市立取手小学校 教諭 吉野とし子
 - 「自ら学び、自ら考える生徒の育成」——個に応じた学習指導法の工夫を通して——
 - 神栖市立波崎第四中学校 教諭 宮澤 和弘
 - 「社会に貢献する女性の育成めざして」
 - 師弟同行の実践教育—— 水戸女子高等学校 校長 鈴木 康之
- ・ 教育談話室から『子どもの声』
 - 「自分探しのA子に寄り添って」 中学校養護助教諭
 - 「『よい子』の寄り道——相談室の光景から見えてくる子どもたちの姿」
 - スクールカウンセラー
 - 「緘黙だっていいじゃない いつかきっと話せるよ——場面緘黙のK子と若い相談員の触れ合いを通して——」 I市適応教室相談員
- ・ ひろば
 - 「遊びの中に学びがいっぱい」 水戸市立緑岡幼稚園 園長 星 明子
 - 「豚汁に思う」 鉾田市立鉾田小学校PTA会長 田口 裕之
 - 「信頼関係こそ学力を支える」
 - 医療法人恵潤会 つるみ歯科医院理事長 鶴見 毅
- ・ 随想
 - 「子どもたちとの関わりの中で」 中野美紀恵
 - 「出会いの中で」 舟橋 久枝
 - 「家庭のもつ力」 鈴木みえ子
 - 「子どもたちの声——昔語りと読み聞かせの会より」 森本 幸子
 - 「かたちはこころをすすめる」 墳崎 一
 - 「バレーボール部での出会い」 高橋 裕史
 - 「現代っ子の季節感」 今瀬 一博
- ・ 後輩に託す応援歌
 - 「学んできて考えること〈三つの大切さ〉」 水戸市・賛助会員 結解 馨
 - 「『日本に（あなたの子）に生まれてよかった』といえる子に育てたい」
 - 常陸太田市・賛助会員 秋山 芳弘
 - 「心身ともに健康で仕事を」 行方市・賛助会員 大崎 博之
 - 「言葉の力を」 取手市・賛助会員 鬼澤 恭子
 - 「全力を尽くし、学びながら成長を」 八千代町・賛助会員 渡辺 崇夫
 - 「後輩に託す…いばらきの未来を拓く人づくり」 水戸市・賛助会員 島根 早苗
- ・ 「子どもを取り巻く情報環境を共に考えるために『メディア教育指導員』誕生」
 - 茨城県PTA連絡協議会
- ・ わがPTA活動紹介
 - 「地域交流『あらはら祭り』とPTA活動」 行方市立現原小学校PTA
 - 「学校と積極的に連携し、家庭との信頼関係を高めるためのPTA活動」
 - 土浦市立都和中学校PTA

- ・サークル紹介
「ちよだ太鼓の響き —— 地域の伝統芸能は私たちで」
かすみがうら市立上佐谷小学校 校長 谷仲 良衛

- 【特集】第58回 日本連合教育会研究大会滋賀大会
 - ・テーマ 「人・自然との豊かなかかわりの中でたくましく行動する日本人の育成」
 - ・記念講演 演題 「身近な自然に学ぶ」
講師 写真家・ナチュラリスト 今森 光彦 先生
 - ・本県提案 第8分科会「理科の体験的活動を深め学力向上をめざすICTの活用」
つくば市立二の宮小学校 教諭 毛利 靖
 - ・本県参加 茨城県団 団長 黒須文雄以下72名，事務局3名 計75名
 - ・文化施設めぐり
「結城市民情報センター」(結城市国府町1-1-1) 電話 0296-34-0150
 - ・俗談平語
「家庭教育あれこれ」 特別編集委員 軍司 邦夫
 - ・茨城県教育会だより

③ 第823号 (2月20日発行、6900部)

- ◎ 特集主題 「改めて問う —— 学力を支える前提」
—— 生活のリズムをつくる食習慣を培う ——
- ・好きな言葉
「一期一会」 茨城県教育委員会委員長 石渡千恵子
- ・巻頭言
「改めて問う —— 学力を支える前提」 本会副会長 谷島 英一
- ・提言
「『人良事』『人良育』」 本会理事 北澤 利彦
「『早寝・早起き・朝ごはん』朝食と学力の関係は？」
茨城県学校長会副会長 田澤 高保
- ・教育座談会 【県西地区】
 - テーマ
「改めて問う —— 学力を支える前提」
 - 期 日 平成18年11月16日(木) 午前10時から12時
 - 会 場 茨城県県西生涯学習センター
 - 出席者 幼稚園・小学校・中学校教職員及びPTA関係者 10名
- ・研究実践レポート
「たくましさを育む援助の在り方」 銚田市立銚田北幼稚園 教諭 埜 永子
—— 幼児が自ら体を動かしたくなる環境構成を目指して ——
「自らの健康に関心を持ち、自己管理できる児童の育成」
—— 生活習慣改善強化週間「しっかりねむろう週間」の実践を通して ——
水戸市立双葉台小学校 教諭 鈴木 邦子
「食に関する自己管理能力の育成をめざして」
—— 栄養教諭の係わり方を通して ——
下妻市立下妻中学校 教諭 山崎 富江

- ・教育談話室から『子どもの声』
 - 「一人一人に生きる力を育てる幼稚園教育」 幼稚園教諭
 - 「たった一人の卒業式」 ことばの教室担当者
 - 「生徒の心を理解するために」 中学校教諭
- ・ひろば
 - 「木に学ぶ」 農林業 増子 定夫
 - 「子どもたちと地域社会とのかかわり」
 - 北茨城市立常北中学校 評議員 佐々木章格
 - 牛久市立中根小学校PTA 会長 石井美智夫
- ・随想
 - 「幼稚園教育から学ぶこと」 県教育長義務教育課 指導主事 川崎 敏子
 - 「先生を激励！」 ひたちなか市立那珂湊第二小学校 PTA会長 森田真理子
 - 「PTA活動を通して」 北茨城市立平潟小学校 PTA会長 古川 浩
 - 「錦江湾横断遠泳大会に参加して」 潮来市立潮来小学校 教諭 山田 岳男
 - 「『いじめ』『命』に思う」 利根町立太子堂小学校 校長 神立 富子
 - 「自然あつての科学と文化」 古河市立大和田小学校 教頭 鈴木ゆみ子
 - 「『食育』の必要性を考える」 県立茨城東高等学校 教諭 川崎 安定
- ・後輩に託す応援歌
 - 「その子だけの胸に届くことば」 水戸市・賛助会員 園部 三雄
 - 「教師の資質とは何だろう」 常陸太田市・賛助会員 日座 久隆
 - 「教師の専門は生徒理解と生徒指導」 鉾田市・賛助会員 藤野 達也
 - 「学んできたこと（学んで欲しいこと）」 龍ヶ崎市・賛助会員 海田 征夫
 - 「自信の確立と誇りある教員生活を」 八千代町・賛助会員 川村 博昭
 - 「キャリア教育の推進」 笠間市・賛助会員 鈴木 茂
- ・サークル紹介
 - 「きいろいばけつ おはなしの会」
 - 心をこめて読むことで——
 - きいろいばけつ おはなしの会 代表 江幡 和代
- ・文化施設めぐり
 - 「牛久市立中央図書館」（牛久市柏田3304-1）
- ・わがPTA活動紹介
 - 「学校・家庭・地域とともに歩むPTA活動」 下妻市立騰波ノ江小学校PTA
 - 「家庭・地域・学校の『絆』を深めるPTA活動」 高萩市立松岡中学校PTA
- ・俗談平語
 - 「『絆』（きずな・ほだし）とは」 特別編集委員 軍司 邦夫
- ・教育会だより 茨城県教育会事務局

2 教育の振興並びに郷土文化の継承・発展に資するための各種研究調査

- (1) 第4次地域教育振興委員会事業（18・19年度継続）
 - ・検討課題 「望ましい生活習慣の育成のために、食に関する指導をいかに進めるか」
 - ・推進計画 18年度
 - 振興委員会設置要項の作成と検討
 - 振興委員会の設置及び委員の委嘱
 - 振興委員会による調査・研究・検討の手順

- ・ 検討課題の共通化 第1回委員会 6月8日
- ・ 調査用紙(アンケート)の作成 第2回委員会 8月2日
- ・ 同 第3回委員会 9月22日
- ・ アンケート調査用紙の発送 第4回委員会 10月5日
- ・ 同 回収と集計 事務局
- ・ アンケート結果の分析 第5回委員会 12月1日
- ・ アンケート結果の分析と考察 第6回委員会 2月9日

19年度 ・ 検討内容の取りまとめ及び検討報告書の刊行
平成20年2月20日・1300部発行・配付の予定

委員名 (敬称略)	委員名	職名	所属	備考
1	平山 洋美	校長	水戸市立稲荷第一小学校	
2	鈴木 純一	教諭	大洗町立第一中学校	
3	山口 広美	養護教諭	笠間市立友部第二小学校	
4	井上 幹枝	栄養主任	ひたちなか市立高野小学校	
5	下村 雅子	教諭	茨城町立沼前幼稚園	
6	栗田 恵子	教諭	ひたちなか市立磯崎幼稚園	
7	平子 剛之	教諭	日立市立宮田小学校	
8	郡司恵美子	教諭	鉾田市立鉾田小学校	
9	三輪 昌子	教諭	石岡市立吉生小学校	
10	杉山 靖	教諭	下妻市立千代川中学校	

【委員長】平山 洋美 【副委員長】三輪 昌子

【事務局】春田義邦 小網 昇 金澤史人 勝村 操

- ・ 委員会開催 第1回 平成18年6月8日(木) 水戸生涯学習センター分館
- 第2回 平成18年8月2日(水) 水戸生涯学習センター分館
- 第3回 平成18年9月22日(金) 水戸生涯学習センター分館
- 第4回 平成18年10月5日(木) 水戸生涯学習センター分館
- 第5回 平成18年12月1日(金) 水戸生涯学習センター分館
- 第6回 平成19年2月9日(金) 水戸生涯学習センター分館
- ※12～1月にアンケートの分析・考察のため、幼・小・中部会開催

(2) 教育に関する資料の収集・保管

- ① 市町村教育委員会作成の指導資料等の収集・整理
- ② 郡市教育会等による「教育史等」の収集

(3) みんなで教育を考える「いばらき教育の日」推進協議会事業への積極的な参画

○ 発起人団体として、推進協議会主催「みんなで教育を考える『いばらき教育の日』推進大会」の企画・運営にあたり、下記により開催された。

- ・ 期 日 平成18年11月28日(火) 10:00～15:10
- ・ 会 場 茨城県 県民文化センター
- ・ 主 催 第7回 みんなで教育を考える「いばらき教育の日」推進協議会
- ・ 参加者 推進36団体及び協賛団体並びに県・県教委及び一般約1,500名余
※茨城県教育会より、正会員・賛助会員・事務局等66名が参加
- ・ 内 容 ・開会行事

- ・表彰 善行表彰・優秀標語入賞者
- ・記念講演 演題 「21世紀をになう子どもたち」
講師 お茶の水女子大学教授 藤原 正彦 先生
- ・実践発表 「黒澤止幾生誕200周年記念事業」
「県北地区P連女性ネットワーク研修会」
「茨城県石油業協同組合」
- ・大会宣言採択 推進大会宣言および緊急宣言【いじめ問題】
- ・閉会行事

3 講演会・研究協議会・研修会・懇談会の開催、各種事業への助成

(1) 教育座談会の開催【県西地区】

○開催期日 平成18年11月16日(木) 茨城県県西生涯学習センター

○テーマ 「改めて問う——学力を支える前提」

座談の柱

- ・のぞましい学習習慣をはぐくむ
- ・安定した人間関係を育てる
- ・生活のリズムをつくる食習慣を培う

○出席者
(敬称略)

	出席者名	職名	所属	備考
1	神坂 和子	校長	境町立静小学校	
2	木村 行孝	校長	古河市立古河第一中学校	
3	富山 昭子	教諭	坂東市立岩井第二幼稚園	
4	平岡 雅美	教諭	八千代町立中結城小学校	
5	古澤 俊行	教諭	常総市立石下中学校	
6	安達 千春	養護教諭	古河市立大和田小学校	
7	友常 優子	養護教諭	桜川市立岩瀬東中学校	
8	西本 香	P T A	S市立幼稚園P T A	
9	古木 恭子	P T A	筑西市立下館南中学校PTA	女性ネットワーク委員
10	佐藤 雅義	P T A	結城市立結城南中学校PTA	県西P連会長

事務局 会長 清水千壽, 事務局長 小貫紀久, 担当 小網 昇, 金澤 史人

○事後措置 機関誌「茨城教育」第823号に座談会の全容を掲載

(2) 郡市地区教育会代表者研究協議会の開催

① 全体協議会

- ・期日 平成18年10月27日(金)
- ・会場 水戸生涯学習センター分館 大会議室
- ・協議内容 平成18年度茨城県教育会実施事業の進捗状況報告
※ 地域教育振興集会支援事業 実施教育会からの報告
(鹿島地区教育会、筑西市教育研究会)
※ 県P T A連絡協議会女性ネットワーク委員会からの広報
茨城県教育会の事業並びに運営についての意見・要望・提言
茨城県教育会の組織の現況と今後の課題
- ・講話 講師 茨城県教育庁義務教育課副参事 横瀬 晴夫 先生
演題 「本県教育の現状と課題」

② 地区別協議会（鹿島地区教育会）

- ・期 日 平成18年 8月18日(金)
- ・会 場 鹿島地区・はまなすまちづくりセンター
- ・参加者 各市教育会会長・副会長及び本会理事・賛助会員代表者
- ・協議内容 茨城県教育会の事業について（報告）
茨城県教育会の組織の現状と課題について
茨城県教育会への要望・提言
郡市教育会の特色ある活動と運営について

(3) 地域教育振興集会支援事業の推進

- ・平成18年度は、下記2地域を補助対象地域とし、本会との共催により地域教育振興集会が開催された。

【鹿島地区教育会】『教育講演会』

- 期 日 平成18年 8月11日(金)
- 会 場 鹿島勤労文化会館
- 内 容 講 演 「教育とは希望を育てること」
—— 教師は今、何をしたらよいか ——
講 師 坂本 光男（教育評論家）
- 参加者 教職員及びP T A、教育行政関係者 約350名

【筑西市教育研究会】『いばらき教育月間『筑西市教育の集い』』

- 期 日 平成18年11月19日(日)
- 会 場 イル・ブランテ（明野公民館）
- 内 容 講 演 「夢への階段 小中学校は夢への土台作り」
講 師 童謡歌手 坂入恵美・真紀のデュオ
- 参加者 児童生徒・教職員・P T A会員・青少年育成市民の
会会員・子ども安全ボランティア会員・その他教育
関係者 約800人

- ・平成19年度事業推進スケジュールは次の通りである。

◎事業概要説明	平成18年度年度始総会時	平成18年 5月26日
◎事業内容説明及び 補助申請書配布	郡市地区教育会代表者研究協議会時	平成18年10月27日
◎補助申請書受理	平成18年度 年度末定期総会時	平成19年 3月 2日
◎補助対象の決定	平成19年度 第1回理事会時	平成19年 5月16日
◎補助経費の交付	平成19年度 年度始定期総会時	平成19年 5月25日

(4) 各種事業への後援・助成

- ・水戸市教育会、鹿島地区教育会等への補助

(5) サークル紹介（「茨城教育」による）

- ・茨城ストレスマネジメント教育研究会 (820号)
- ・80年ぶりに復活 真壁の人形浄瑠璃「白井座」 (821号)
- ・ちよだ太鼓の響き 上佐谷小学校 (822号)

4 表彰（表彰規程により、下記該当者を表彰）

- ・ 郡市地区教育会長として功績を残して退職された者
 - ◎笠間・西茨城教育会長 飯島 勇 氏 外14名
- ・ 教育功績者表彰規程による功績者としての表彰者
 - ◎NPO「古瀬の自然を守る会」代表 小管 新一 氏
 - ◎あんば嚙子保存会 代表 富沢 富生 氏

5 各種会議の開催

(1) 賛助会員地区代表者会

- ・ 期 日 平成18年10月13日(金)
- ・ 会 場 茨城県水戸生涯学習センター 分館
- ・ 出席者 【水戸】 中井川正次 寺門 征也
(敬称略) 【県北】 柴田 彪
【鹿行】 下河邊康志 下河 哲雄
【県南】 大久保邦男
【県西】 中村 仁 滝澤 良明
【顧問】 内山 源 富永 直 鯨岡 健
- ・ 内 容
 - ・ 報告 平成18年度の事業概要及び運営について
組織の現状と課題について
 - ・ 協議 今後の茨城県教育会の事業及び運営等への要望・意見
組織の拡充・充実のための諸対策
その他

6 その他目的達成のための事業

(1) 組織の基盤強化のための活動

- ① 郡市教育会地区別代表者研究協議会（県北地区）、同全体研究協議会、賛助会員代表者会等における事業概要と会員加入状況の説明及び加入促進依頼
- ② 市町村教育委員会及び郡市学校長会長訪問による加入促進依頼
- ③ 「茨城教育」による購読者と加入者の増加対策
- ④ 茨城県立高等学校教頭会への協力依頼

(2) 日本連合教育会関係

- ① 日本連合教育会の企画・運営への参画（副会長兼常任理事＝清水会長）
- ② 第58回日本連合教育会研究大会滋賀大会への参加
 - ・ 期 日 平成18年8月24日(木)～25日(金) ※大会は25日のみ
 - ・ 会 場 大津プリンスホテル
 - ・ 大会主題 「人・自然との豊かなかかわりの中でたくましく行動する日本人の育成」
 - ・ 日 程
 - ・ 理事会 (24日)
 - ・ 分科会 (25日・午後)
教科・領域等の10分科会で研究協議
 - ・ 本県提案
第8分科会「情報教育」
「進展する情報社会に対応する教育はどうすればよいか」

つくば市立二の宮小学校 教諭 毛利 靖

・記念講演 演題 「身近な自然に学ぶ」

講師 写真家・ナチュラリスト 今森 光彦 先生

・本県参加 75名（事務局3名を含む）

③ 文部科学省要望書提出（政策関係）

・平成18年11月17日（金）

・会長・副会長が合田隆史（大臣官房審議官初等中等教育担当）に提出

・義務教育費国庫負担制度の堅持等9項目

(3) 茨城県教育研究連盟関係

・評議員会・幹事会に出席、企画・運営に参画

・第51回研究集会の運営に参画

(4) 委託業務の執行

・「茨城県学事関係職員録」の編集

・諸表簿・用紙等の編集

・「ひらがなれんしゅうちょう」「ABC英語練習帳」の編集・斡旋販売